



# The Hitoyoshi Rotary

人 吉

通 算 2740回  
2013年2月22日  
第30回例会  
毎週金曜日

## 奉仕を通じて平和を

## Peace Through Service

会報編集 馴田信治委員

2012-2013年度 R I 会長  
田 中 作 次

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

◀ 例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

[URL] <http://www.12.ocn.ne.jp/~hrc/>[E-mail] [hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp](mailto:hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp)

### 2月 世界理解月間 R I 創立記念例会



点 鐘 山賀勝彦会長  
歌 唱 ソングリーダー 石蔵尚之委員  
国 歌 「君が代」  
R S 「奉仕の理想」  
司会・進行 安達玄一プログラム委員

#### 会長の時間

山賀勝彦会長



みなさん、こんにちは。  
テレビの天気予報で、今シーズン最強とか、最大の積雪量と云うニュースが流れていますが、人吉地方も寒の戻りでしょうか、まだ

まだ寒さが抜けきらないようです。

今から108年前の、1905年2月23日は、『ロータリー始まりの日』で、弁護士のポール・ハリス、鉦山技師のガスターバス・ローア、石炭商のシルベスター・シール、洋服商のハイラム・ショーレの4人とシカゴのガス・ローアの小さな事務所で初めて会合を開いた日です。この日を『ロータリー創立記念日』と定められている事は、みなさんご存知の通りです。

余談ですが、108年前の日本は明治38年で、日露戦争が終わった年だそうで、この年も今年と同じくへビ年だったそうです。

それから、例会の場所を各自の事務所で持ち回りで開くことから『ロータリークラブ』と名付けられたと云う事です。

この創立記念日に、各クラブは国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

我がクラブも本日はロータリー財団委員会の和田委員長により、R I 創立記念卓話をして頂きます。

さて、先週16日(金)・17日(日)に大分市で開催されました、『第2回クラブ研修リーダー育成セミナー』に参加してまいりましたので触りだけご報告致します。詳細はご一緒していただきました浦田情報委員長より、後日ご報告があると思います。

本クラブからの出席は、地区研修委員会・委員の中川会員が主催者として参加され、浦田情報委員長と私がセミナーを受講してまいりました。

ロータリーは日に日に変化しています。特にこの2~3年はR I がかなり変わって来ており、財団や、新長期戦略計画などのセミナーが、たびたび開催されています。現在我がクラブには情報委員会がありますが、次年度からは2~3人程の研修リーダー委員会を設置していただいて、情報委員会と共にこの変革内容をクラブ全員へ伝達していただければと思います。

セミナーは下記の要領で開催されました。

総合司会；地区研修委員会中川貴夫委員

1日目

- ①. 岡村泰岳ガバナー 点鐘・挨拶
- ②. 木下地区研修リーダー 研修趣旨説明
- ③. 本田光廣直前ガバナー 基調講演
- ④. ワークショップ討論開始

『ロータリーの目的と職業奉仕について』

- ⑤. 討論内容発表・まとめ
- ⑥. 懇親会 大分オアシスタワーホテルにて

2日目

- ①. 講演 第2680地区姫路RC  
三木 明 R I 研修リーダー
- ②. ワークショップ討論開始  
テーマ『会員増強と奉仕プロジェクト』
- ③. ワークショップ・討論内容発表
- ④. 総評 小山康直ガバナーノミニ

1日目は、チョット早めの朝7時に出発し途中も順調で、別府手前の由布岳北側斜面には、真っ白な残雪が張り付いていました。10時30分ごろには、明るい日差しがキラキラと反射する別府湾が見える別府サービスエリアに到着し、早めの昼食を摂り、会場の大分県労働福祉会館「ソレイユ」に到着しました。定刻通りに中川貴夫地区研修委員の司会で開会されましたが、中央ロータリークラブの武井会長の顔が見えません。しばらくして会場に到着されましたが、途中で事故に遭遇され、渋滞の為一旦普通道に降りて迂回して来たと言う事でした。矢張り早く出発して良かったと、浦田先輩と話したところでした。

さて、セミナーの報告ですが、私は第1日目の本田直前ガバナーの基調講演の印象に残った部分だけを報告致します。

本田直前ガバナーは、昨年ガバナーを退任された後、本年度は「ロータリーの友」の理事に就任されたとの事で、毎月東京に出張し、依然と変わらない程の多忙な生活を送っているとの事です。本年度ロータリーの友に関係してみて、改めて友の素晴らしさを認識されたと話されました。新入会員にとって最高の入門書であり、ベテラン会員も常に手元に置いて活用して下さいとの事でした。購読と云うのは、買って読むと書くように、読まなければいけない。是非、ロータリーの友を読んで下さい、と言われました。特に紹介されたのは、ロータリーの友横組の後半にある「はじまる一歩」というタイトルのページです。二神典子さんと云うロータリーの友編集長が執筆されているコーナーですが、毎月ミニ情報記事のようなものが書かれています。私も今回のセミナーで紹介されるまで気が付きませんでした。

家に帰り、2月号から今年の7月号まで、毎号をさかのぼって見ましたが、矢張り興味ある記事がありました。私も会長の時間用に何度か引用させて頂いておりました。

2月号は、『ロータリー始まるの日』

1月号 『国際大会に参加しましょう』

12月号 『ポリオ撲滅』

11月号 『ロータリーの女性会員』

10月号 『会員アクセス』をご存知ですか

9月号 『クラブの定款と細則』

8月号 『ロータリーにNOはない』

こう云ったミニ情報的なもので面白いので、みなさんも一度ご覧になってみたらと思います。また、昨年ガバナーをされていた時の月信の言霊集の一つ一つを解説をされましたが、長くなりますので省略します。

ロータリー創立後108年となりますが、日本での会員が著しく減少し、13万人から現在9万人を割ってしまいました。第2720地区でもピーク時から1千名の会員が減少しているとの事です。

『なぜ、会員が増えないで減るのでしょうか。』会員減少の要因と、会員増強の要因について話されました。会員減少の要因は、

- ①. 社会的要因（経済事情・人口動態）・
- ②. 人的要因（価値観の変化・拝金主義・悪しき個人主義）
- ③. 国際ロータリー自体の要因（ロータリー哲学

の喪失・財団中心主義）

④. クラブの要因（会員選考の形骸化・学ぶ意欲の喪失・相互扶助、感性的親睦のみの重視）などです。

結論的には、『会員増強は会員の勧誘と維持を目的にするのではなく、ロータリーとはどんな団体なのかを理解することから始めなければなりません。会員増強は私たちの背中でするものです。』と訴えられ、『入りて学び、出でて奉仕せよ』、これが私たちロータリアンの合言葉ですと結ばれました。

この後、10人を1グループとして、10グループに分かれワークショップが行われ、『ロータリーの目的と職業奉仕について』と云うテーマで約1時間、活発な討議がされました。その後、そのグループごとにまとめたものを全員の前で発表があり、ようやく1日目終了しました。2日目については、浦田情報委員長より後日報告があると思います。

最後に、遅くなりましたが本年度上半期の決算が出来ましたので、上田会計・田中監査より報告をさせていただきます。

これで会長の時間を終わります。

## 幹事報告

浅野 強 幹事

### 【連絡事項】

1. 肥薩線を未来へつなぐ協議会より100年レイル肥薩線世界遺産特別講演の開催案内  
開催日 平成25年3月9日13:30~15:00  
場所 人吉カルチャーパレス 無料

### 【回覧物】

多良木RC週報

### 【例会変更、取止め】 [掲示板]

宇土RC；地区大会振替のため休会

## 出席率報告

馬場貞至委員長

本日の出席率			
会員数	67名	<b>80.95%</b>	
出席免除	4名	2/8例会出席率	77.77%
欠席者数	12名	補 填 数	6名
出席者数	51名	修正出席率	87.30%

### \* 届け出欠席

澗田・岩本光・青木・立山・平田・原田・葉山・岩本泰  
宮山・山田・尾上・木村

### \* 出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 山本, 釜田

### \* メークアップ

赤山GE準備会議；延岡 (3回)

地区クラブ研修リーダー育成セミナー；山賀・浦田・中川

## 会務報告

### 【2013~2014年度 地区より】

次年度 延岡研一地区副幹事

いよいよ国際ロータリー第2720地区2013-2014年度赤山ガバナー年度の準備が本格的に始動します。

明日、2月23日(土)に地区チーム研修セミナーが「鍋屋本館」で開催され、3月16日、17日に会長エレ

クト研修セミナー、4月21日に地区協議会と続きます。渡辺会長エレクト、中川地区会員増強・拡大部門長、中島ポリオ・プラス委員長はじめ、会員各位のご協力宜しくお願いします。

なお、来年の地区大会は3月15日、16日の2日間開催とし、15日にR I 会長代理歓迎会と全会員懇親会を合わせて行なうという事で、当クラブから有村パスト会長と尾方パスト会長が実行委員会の中心となって準備を進めておられます。以上、ご報告致します。

**【親睦委員会】**

漆野智康委員長

**2月ゴルフ成績 2月10日 球磨CC**

RANK	NAME	TOTAL	H・D	NET
優勝	鳥井正徳	92	15	77
準優勝	漆野智康	91	12	79
3位	岩井和彦	100	16	84
4位	板井英朗	103	16	87
5位	浦田繁喜	102	12	90
BB	小林清市	敢闘	伊久美寛志	
フェアプレー	日向7 鳥井正徳 なし	日向3 浦田繁喜 日向3 漆野智康		
バック	薩摩7 板井英朗 日向5 浦田繁喜	小林清市 岩井和彦		
ベスト	70歳以上	鳥井正徳	47・45・92	
	69歳以下	漆野智康	48・43・91	

**【会計・監査】**

**2012-2013年度 半期決算会計報告**

上田一精会計

皆様にお配りしています人吉ロータリークラブ2012-2013年度半期決算報告書の収入と支出についてご報告致します。～ 内容説明 ～

**2012-2013年度 半期決算監査報告**

田中信也監査

人吉ロータリークラブ2012～2013年度、一般会計・特別会計の半期決算書について、先般2月20日に赤池監査と私、田中とで会計監査を行いました結果、全て適正であると認めましたのでご報告いたします。

**【R情報委員会】**

和田栄司委員

**R I 創立記念卓話**

**1) 序文**

ロータリークラブは、1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しておりますので、今年で108年になります。

我が国の最初のロータリークラブの歴史は1920年(大正8年)10月20日創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日、世界で855番目のクラブ

として承認されました。(蛇足ですが10月20日は私の誕生日と同じ日で、私より30年前に生まれております。)

本日は、創立記念卓話を浦田ロータリー情報委員長より仰せつかりましたが、何を話せばよいのか考えましたが思い付きませんでしたので、私がいつもポリオの寄付をお願いしていることから、ポリオの歴史とロータリーとのかかわりについて調べたことをお話します。

**2) ポリオとは**

ポリオは、小児麻痺、急性灰白髄炎とも呼ばれポリオウイルスが感染して脳や筋肉をつかさどる髄炎の灰白質をおかす。小児まひと言われる通り、小児の罹患率が高いが、成人にも感染の可能性はある。10月24日はポリオデー。

**3) ポリオの歴史**

世界で一番古いポリオの患者はだれ!

歴史上、ポリオと考えられる最初の記録は、紀元前1580～1350年頃、エジプト第18王朝の頃の石碑に右足が委縮し、つま先のみを付けた尖足位の若い層の像が刻まれていて、この人が世界で一番古くてははっきりとポリオに罹患した患者の麻痺例と推測されるそうです。このことはポリオウイルスが人類の長い歴史とともに存在していることを意味しております。人類のポリオとの戦いの歴史はこのときから、いいえそれ以前から始まっていたのです。

**4) 大流行の歴史と、ワクチン開発、ロータリーのかかわり**

1840年…ドイツ人科学者ヘインが麻痺は脊髄の障害と結論付けた。

1887年…スウェーデン 44人の患者発生を伝染病とした。

1905年…スウェーデン 1,000人以上の大流行

1931年…オーストリア ポリオには複数の型があると発表

1935年…アメリカ ホルマリン不活化ウイルスを3,000人の子供に接種し、数人が発症、非難を受けプロデューサー自殺。人・ワクチン開発の歴史が始まる。

1952年…アメリカ 57,879人の患者発生(大流行)

1952年…アメリカ 弱毒生ワクチンの経口人体接種試験(OPV)

1953年…アメリカ ソーク不活化ワクチン開発に成功(IPV)

1953年…アメリカ セビン弱毒生ワクチン開発に成功(OPV)

アメリカで2つのワクチンを開発しましたが、アメリカではソーク(IPV)ワクチンが早く認可されたためセビン(OPV)ワクチンは弱毒されたウイルスの毒力復帰が心配されて、認可が遅れむしろソビエトなどソ連を中心とした東欧で実用化されました。

1956年…ソ連ポリオ流行 セビンの弱毒ウイルスによりOPV大量製造、1959年までにソ連1500万人、1960年までに東欧で約1億人分のOPV使用。

1959年…日本 輸入IPVによる接種開始、1961年よりOPVも試験接種される。

1960年…日本 ポリオ発生最悪の年。5,606人発症(1949～1959年、合計27,152人、年平均2,468人発生)

1961年…日本 九州地方で大流行があり、流行阻止のためにOPV緊急接種

同上…アメリカ・サビン博士の経口ポリオワクチンの使用が認可される  
これにより手軽にポリオワクチンが投与できるようになり、多くの国々で受け入れられるようになりました。

1979年…フィリピン フィリピンのザビノ・サントスバストガバナーが、RIにポリオ免疫接種事業を行ってくれるように、という手紙を出したのです。その結果、最初の大規模免疫接種活動をするのに適切であると、認められ1979年9月、生後3か月～36か月(3歳)に子供約600万人に対して、5年計画のポリオ免疫接種活動が始まりました。そしてこの活動がRIが取り組んだ最初のポリオ撲滅活動となりました。

1981年…日本 1982～1983年度に南インドにポリオワクチンを送り地元のロータリアンと協力して子どもたちをポリオから救うことを計画したのです。この事業がロータリー財団から「素晴らしい計画であり、感謝する」と評価されています。

1982年…RI「ポリオ2005」の誕生。  
1982年2月のRI理事会で、「ロータリークラブ及び地区が、保健、飢餓追放及び人間尊重プログラム、世界社会奉仕計画、社会奉仕活動を通じて、世界中に子供たちに伝染病に対する免疫接種を、適切な国際的、全国的、あるいは各地の保健機関と協力のもとに継続させることを奨励し、西暦2005年の国際ロータリーの100年祭を迎えるまでに、全世界の児童をポリオから守る免疫接種を完了させることを目標とする」旨を決議しました。これから全世界規模での、ポリオ撲滅活動が動き始めました。

1985年…RI「ポリオプラス計画」ポリオに、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の5つの病気をプラスし、ポリオプラスとなりました。

1988年…世界 2000年までに強毒ポリオウイルスによる患者ゼロ宣言  
以後、世界各地でポリオ免疫接種事業により、ポリオ撲滅地区が「次々に宣言されております。

1994年…西半球がポリオ無発生地区と宣伝された。

1996年…西太平洋地区が無発生地区と宣伝された。

2002年…ヨーロッパ地区が無発生地区と宣伝された。

2006年…歴史上、ポリオ常在国の数が最小を記録する(4カ国)

2012年…ポリオ発生国件数

ナイジェリア	99件	パキスタン	47件
アフガニスタン	26件	チャド	5件
		合計	177件

(インドは0件のままだそうです)

## 5) ロータリーのかかわり

現在まで、12億ドル(940億円)以上の寄付が集められており、ロータリーの提唱に世界が動いております。しかしながらポリオは撲滅するまで続けなければ意味がありません。



経口ポリオワクチンの生みの親である故アルバート・セービン博士は「ロータリーが1985年にポリオ・プラスを開始していなければ、ロータリー創立100周年の2005年にはポリオ患者が800万人増加しており、おそらくその期間中に80万人がポリオで死亡していたことでしょう」と話しております。

今、ポリオワクチンを届けることができないところは、紛争地などです。2005年のロータリーの約束は過ぎましたが、全世界でポリオが無くなるまで、私たちは協力しなければ今までのことが水の泡となります、どうかそのことを理解していただきますようよろしくお願いいたします。

## 6) 感染予防接種

日本で利用されているワクチンは、弱毒化したウイルスを経口で投与する生ワクチン(OPV)であるがこのワクチンに含まれるポリオウイルスによって子どもがポリオを発症するケースがあり問題となっている(厚生省によると100万人に1.4人の割合)。

厚生省は「不活化ポリオワクチン(IPV)」への切り替え調整に入っており、2012年秋ごろに公費による不活化ワクチンの接種が可能になる見込みである。

### 【ニコニコ箱委員会】

延岡研一委員長

・延岡会員 ニコニコ箱委員会です。R財団カード、米山カード寄付に押され気味です。半期決算でオークション売上を含めて目標の45%です。

・鳥井会員 2月のゴルフコンペで間違えて優勝してしまいました。3月は本物の優勝といきたいですが、何はともあれ楽しいゴルフをしたいです。

・堤脩会員 早退します。

・大賀会員 観光宣伝のため、途中から失礼させていただきます。申し訳ありません。

・友永会員 早退します。

・中川会員 早退します。すみません。

### 【R財団委員会】

・山賀会長 半期決算無事終了致しました。上田会計、田中監査ありがとうございました。

・和田会員 ロータリー財団記念にポリオ指定でお願いします。

・伊久美会員 財団寄付します。

### 【米山記念奨学委員会】

・片岡会員 早退します。

点 鐘 山賀勝彦会長